

無災害事業所を表彰

県内塗装3団体 安全大会開く



中島会長

千葉労働局が後援。

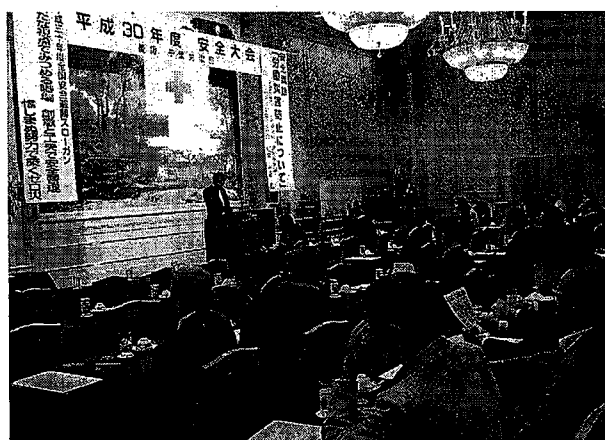
呉光塗装らを無災害優良事業所表彰

(一社)千葉県塗装工業会(中島康浩会長)、(一社)日本塗装工業会千葉県支部(奥野真一支部長)、千葉県塗装工業協同組合(瀬谷英樹理事長)の県内専門塗装工事業3団体による「2018年度安全大会」が2日、千葉市内のオークラ千葉ホテルで開かれ、各団体から会員及び組合員合わせて約50人が参加した。

大会では、無災害事業所表彰のほか、安全の誓いとして、本年度の安全スローガンである『新たな視点でみつめる職場 創意と工夫で安全管理 惜しまぬ努力で築くゼロ災』を全員で唱和した。第2部の講演では、千葉労働局労働基準部健康安全課の松葉一之・地方産業安全専門官を講師に招き、労働災害防止について安全講話を聴いた。

大会の冒頭、3団体を代表して(一社)千葉県塗装工業会の中島会長が、今年度の千葉県における熱中症搬送者数が4206人だったことに言及し、「塗装業界の現場も屋内外問わず熱中症対策をしっかりと行っていきたい」と述べた。また、来年2月1日から安全帯の規格改正が行われることについて、「安全帯から墜落制止用器具になり、高さ6・75m以上の作業では、フルハーネス型の使用が義務付けられる。フルハーネス型を使用する場合は、特別教育を受けなければなら

ない」と注意を呼びかけた。さらに、「塗装業界として、来年1月に改正に関する講習会を開催したいと考えている」とし、多くの参加を求めた。【無災害優良事業所表彰】
△(一社)千葉県塗装工業会
▽アイテックス(株)▽樹安永▽高島塗装
△(一社)日本塗装工業会千葉支部
▽陶スズテック▽折戸塗



装(有)▽(有)三賢塗装
△千葉県塗装工業協同組合
▽呉光塗装(株)▽樹ナカム